

一般社団法人 映像実演権利者合同機構(PRE)

2016年度 第十二期

事業報告書

第 12 期事業報告

一般社団法人 映像実演権利者合同機構 (PRE)
第 12 期 (2016 年 6 月 1 日～2017 年 5 月 31 日)

1. 総括

当機構は第 12 期に役員改選を行い、新たな体制のもと事業に取り組んできた。

第一の事業である権利処理に伴う徴収分配は、2016 年 6 月 (第 30 回分配) と 11 月 (第 31 回分配) に分配を行い、順調かつ適正に遂行した。その分配総額は、1,243,654,015 円であった。

放送番組の権利処理は、全部利用が 8,790 件、部分利用が 5,375 件であった。昨期と比較し、一任型業務である全部利用は 1,000 件以上、非一任型業務である部分利用は 300 件以上権利処理が増加した。申請数増加に伴い、よりスムーズに権利処理を行うため、PREX については、引き続き未導入の放送局や委任者に対し利用の促進に努めた。

当機構への委任実演家・権利者数も増加し、今期末には 45,652 名となり、委任事務所数は 2,027 事務所となった。それぞれ前年から、1,710 名、127 事務所が増加した。昨期に引き続き、おもに芸団協 CPRA (公益社団法人日本芸能実演家団体協議会 実演家著作隣接権センター) へ委任していた実演家・事務所・権利継承者に対し当機構への委任変更を案内したことから、委任実演家・権利者数及び委任事務所数が共に著しく増加した。

実演家の権利拡大とコンテンツの流通促進に貢献するための広報活動にも、積極的に取り組んだ。『季刊 PRE』は第 25 号、第 26 号を発行したほか、ホームページの情報の充実にも注力した。また、PRE セミナーを東京、大阪、名古屋にて開催した。

委任者や社員団体との連携強化にも積極的に取り組んだ。普段の権利処理業務におけるやり取りを大切にするほか、広報誌『季刊 PRE』の巻頭インタビューや、『季刊 PRE』とホームページの『事務所探訪』などにご協力いただき、結びつきを強めた。また、東京でのセミナー開催時には委任者や関係各位をお招きした懇親会を実施し、交流の機会を設けた。

芸団協 (公益社団法人日本芸能実演家団体協議会)、音事協 (一般社団法人日本音楽事業者協会)、音制連 (一般社団法人日本音楽制作者連盟)、MPN (一般社団法人演奏家権利処理合同機構 MPN)、aRma (一般社団法人映像コンテンツ権利処理機構) などの関係団体とも連携し、実演家の権利の確保と権利処理の課題に積極的に取り組んだ。また、芸団協においては、当機構から 3 名が理事を務め、さらに芸団協 CPRA の運営委員会や各委員会にも、役員と事務局が多数参加した。aRma においては、当機構から 2 名が理事を務め、委員会にも参加した。

以下は第 12 期の事業の概要である。

2. 事業報告

[権利処理]

- 1) 実演家の権利処理を適切に行うため、委任者からの委任登録書類を管理し、また、芸団協、aRma 及び社員団体等の他、音事協、音制連、MPN などの各関係団体等と協

- 力の上、必要な委任情報の共有をし、データの厳正な整備・管理を行った。
- 2) 放送局等利用者からの部分利用等申請の権利処理を行った。
 - 3) 文化庁指定団体業務及び放送番組全部利用等に関わる委任を受け、CPRA 及び aRma への復委任による権利処理を行った。
 - 4) 上記 2) 及び 3) により受領・徴収した使用料等を 6 月（第 30 回分配）と 11 月（第 31 回分配）に分配した。
 - 5) 部分利用権利処理システム PREX について、放送局及び委任者への利用促進を行った。
 - 6) 分配業務の確実かつ円滑な実施のために分配金システムの改修を行い、また、迅速かつ円滑に権利処理を行うため PREX の改修を行った。

[知的財産権普及活動]

- 1) PRE セミナーを以下の通り開催した。
 - ①～キャスティングされる為の心得～「いま求められている人材とは」
開催日時：2016 年 10 月 18 日(火) 18:00～21:00
モデレーター：生島ヒロシ氏（アナウンサー）
ゲスト：・株式会社フジテレビジョン エグゼクティブディレクター 兼
日本映画放送株式会社 代表取締役社長
杉田成道氏
・株式会社極東テレビ台 代表取締役 兼
極東娛樂製作有限公司 董事長
The Far Eastern Entertainment America, Inc. CEO
中村昌哉氏
会場：六本木ヒルズクラブ the club room I
定員：150 名
参加人数：106 名
 - ②「映画とテレビと実演家の権利について」
開催日時：2017 年 2 月 13 日(月) 16:30～18:00
講師：公益社団法人日本芸能実演家団体協議会事務局長 増山周 氏
会場：ホテルグランヴィア大阪 20 階『孔雀の間』
定員：60 名
参加人数：45 名
 - ③「映画とテレビと実演家の権利について」
開催日時：2017 年 2 月 14 日(火) 14:30～16:00
講師：公益社団法人日本芸能実演家団体協議会事務局長 増山周 氏
会場：名古屋国際センター 3 階『第一研修室』
定員：50 名
参加人数：24 名
- 2) 広報誌『季刊 PRE』を以下の通り発行し、委任事務所と関係各方面に配布した。
 - 第 25 号 2016 年 10 月 31 日
 - 第 26 号 2017 年 4 月 1 日

- 3) 当機構の事業内容を周知し委任受託を拡大するため、パンフレットの作成・配布やホームページの情報の充実を図った。

[その他]

- 1) 以下の通り、関係団体等において役員や委員等を務め、会議へ出席をした。

◎芸団協

- ① 理事：小野代表理事、丸山副代表理事、
内田顧問(～2016年6月)、山崎顧問(2016年6月～)

② CPRA

業務運営委員：

丸山副代表理事、木谷常務理事

その他各委員会委員：

小野代表理事、丸山副代表理事、木谷常務理事、佐藤理事
才丸事務局長、小池事務局次長、後藤職員

③ 権利者団体会議

- ・ 構成員：小野代表理事
- ・ 事務局：丸山副代表理事

◎ aRma

① 理事：小野代表理事、木谷常務理事

② 業務委員：小野代表理事

◎民放連絡会

- ・ 構成員：小野代表理事、木谷常務理事

- 2) PRE セミナーや『季刊 PRE』の巻頭インタビュー、また、『季刊 PRE』とホームページに掲載している『事務所探訪』などを通じ、本機構と委任者との連携強化に努めた。

- 3) 規程類の新設及び見直しを検討し、以下の規程等を新設及び改定した。

- ① 特定個人情報取扱規程
- ② 特定個人情報等の適正な取扱いに関する基本方針
- ③ 個人情報保護方針

- 4) セミナーの受講や観劇等の機会を設け、事務局職員の業務能力及び意識の向上を図り、知識や教養を深めた。